

**テキスタイルカレッジ**

**繊維製品の品質管理と品質保証**

製品と消費者を結ぶ基本的な繊維製品の品質を管理するための品質評価基準と試験方法、そして製品に影響する紡績・紡糸、編織工程での糸、布の品質欠点に関する講座を開催します。

基本的な生地 の物性の評価基準と試験方法についてニッセンケンから、機能性試験の内容と評価基準について繊維評価技術協議会から、製品クレームの事象と対策例についてポーケン品質評価機構から解説していただきます。また、消費者に直接届く最終製品のみならず、紡績、織、編の各工程における糸、織物、編物の品質評価とそれらの欠点が最終製品の品質に及ぼす影響等について、村田機械(株)、TMTソリューションズ(株)、津田駒工業(株)、尾張繊維技術センターから解説していただきます。技術分野の初心者の方々だけでなく、営業の方々にとっても重要なポイントかと存じます。多数の方のご参加をお待ちしています。

**日時** 平成 27 年 2 月 27 日(金) 10.00 ~ 17.40

**会場** 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28 号出口北へ徒歩 5 分)

- 内容**
- (1) 生地の物性・堅牢度の一般的基準や試験方法の説明 (10.00~11.10)  
..... (一財) ニッセンケン品質評価センター東京事業所研究開発課課長 木内 智
  - (2) 機能性試験の内容と評価基準 (11.15~12.25)  
..... (一社) 繊維評価技術協議会大阪支所参事, 日本繊維機械学会フェロー 越智 清一
  - (3) 製品クレームの事象と対策例 (13.15~14.25)  
..... (一財) ポーケン品質評価機構大阪事業所技術サービス課課長 加茂 春樹
  - (4) 溶縮紡糸長繊維生産品の品質欠点について (14.30~15.20)  
..... TMT ソリューションズ(株)第 1 ソリューション部 中田 賢一
  - (5) 紡績工程における品質欠点と最終製品への影響 (15.20~16.10)  
..... 村田機械(株)繊維機械事業部, 日本繊維機械学会フェロー 松本 龍守
  - (6) 織物工程における品質欠点と最終製品への影響度 (16.20~17.00)  
..... 津田駒工業(株)繊維機械技術部技術織機 2 課 伴場 秀樹
  - (7) 編物工程における品質欠点と最終製品への影響度 (17.00~17.40)  
..... あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センター 田中 利幸

**協賛** 大阪染色協会

**参加費** 会員 15,000 円 非会員 23,000 円 学生会員 3,000 円, 学生非会員 5,000 円 (税別)

**参加費** 30 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

**申込** 「テキスタイルカレッジー繊維製品の品質管理と品質保証」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

**問い合わせ先** 日本繊維機械学会  
〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル  
TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail:i-love-tmsj@nifty.com

**企画委員**

- 委員長 武内 俊次  
副委員長 田上 秀一, 田先 慶多, 藤田 浩行, 松崎 健  
委員 井出 潤也, 伊藤 智樹, 稲富伸一郎, 潮田ひとみ, 梅木 英雄, 奥林 里子, 岸田 恭雄,  
杉山 稔, 徳山 孝子, 中西 康雅, 仲井 朝美, 伴場 秀樹, 廣澤 覚, 山内 康史,  
山元 由江, 米澤 修一, 若松 栄史  
アドバイザー委員 宇治 光洋, 越智 清一, 岡 卓之, 中村 信, 松下 義弘, 六田 克俊

## テキスタイルカレッジ

## 2日ですぶづくり

テキスタイルカレッジシリーズの入門編として、繊維工学を系統的に学ぶ機会の少なかった新入社員の方、新しく繊維業務に携わられる方などを対象に、2日間で布づくりの大まかな流れ・基本的用語等を理解できるように企画しました。

企業や大学で既に繊維業務に携わっておられる方にとっては、繊維と繊維製品の製造、性能、用途について再認識していただく場になればと思います。関係各位、多数の方々のご参加をお待ちしています。

**日時** 平成27年5月20日(水)、21日(木)

**会場** 大阪科学技術センター(大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28号出口北へ徒歩5分)

**内容予定**

## 1日目【5月20日(水)】

- (1) テキスタイル概論(10.00~11.10)..... 金沢大学理工研究域機械工学系教授 喜成 年泰  
 (2) 繊維の材料(天然繊維と化学繊維)(11.20~12.50)  
 ..... 京都工芸繊維大学工芸科学研究科バイオベースマテリアル学部門教授 山根 秀樹  
 (3) 紡績概論(13.50~15.00)..... (株)豊田自動織機 繊維機械事業部 技術部技術管理G 細川 勝由  
 (4) 製織(15.10~16.20)..... 金沢大学理工研究域機械工学系教授 喜成 年泰  
 (5) 編組(16.30~17.40)..... (株)福原精機製作所開発課 武内 俊次  
 (6) 交流会(17.40~)

## 2日目【5月21日(木)】

- (7) 染色・加工(9.30~11.00).....  
 ..... 京都工芸繊維大学工芸科学研究科バイオベースマテリアル学部門准教授 安永 秀計  
 (8) 縫製(11.10~12.20)..... (株)レフトバンク取締役 岡 卓之  
 (9) 不織布(13.20~14.50)..... 元京都女子大学、日本繊維機械学会フェロー 矢井田 修  
 (10) 布の性能評価(15.00~16.10)..... 神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授 井上 真理  
 (11) 繊維強化複合材料(16.20~17.30)..... 三重大学教育学部准教授 中西 康雅  
 (12) 修了証贈呈式(17.30~17.40)

**協賛** 大阪染色協会、関西ファッション連合

**定員** 50名(定員になり次第締め切らせて頂きます)

**参加費** 会員25,000円 非会員33,000円 学生会員5,000円、学生非会員7,000円(税別)

**申込** 「テキスタイルカレッジ2日ですぶづくり」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先(所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス)、④会員種別、⑤交流会(無料)への参加有無を記入の上、FAXまたはE-mailにて下記宛お申し込み下さい。学会HPより参加申込書のダウンロードができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4、大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

## テキスタイルカレッジ予定表

テキスタイルカレッジは、海外諸国に比較して弱体化しつつあり、体系的教育がほとんど行われていなかった我が国の繊維教育に対し、本学会が持つ繊維に関する知識情報の動員機能を活用して、人材育成と技術継承を主目的とした歴史ある教育コースです。

ベテランの方々には知識の整理に、中堅の方々には情報の収集に、若手の方々には基礎知識の吸収に、テキスタイルカレッジへのご参加をお勧め申し上げます。

平成27年

2月27日(金) 「繊維製品の品質管理と品質保証」	10月8日(木) 「不織布実用講座」(1日目)
5月20日(水) 「2日ですぶづくり」(1日目)	10月9日(金) 「不織布実用講座」(2日目)
5月21日(木) 「2日ですぶづくり」(2日目)	10月23日(金) 「染色加工応用講座」
7月2日(木) 「染色加工基礎講座」(1日目)	11月予定「実習: KESによる布特性の測定講座」
7月3日(金) 「染色加工基礎講座」(2日目)	11月予定「感覚と計測」
7月24日(金) 「糸づくり講座」	12月予定「合織の基礎と最新の技術」(2日間)
9月4日(金) 「織り組み編み基礎講座」	

テキスタイルカレッジ

## 染色加工基礎講座

多様なテキスタイル素材に関連する染色加工技術、品質保証などについて実践的な知識を得たいと思っておられる方々に主眼を置いた「やさしく、わかりやすく解説する講座」を企画しました。

染色加工に従事されている方々のみならず、アパレル製品の品質問題で日々悩んでおられる方々、アパレル製品の企画、設計、販売に携わっておられる方々、クリーニング関係の方々など幅広い分野の方々のご参加をお待ちしています。

**期 日** 平成 27 年 7 月 2 日(木)、3 日(金)

**会 場** 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28 号出口北へ徒歩 5 分)

**内 容** 1 日目【7 月 2 日(木)】

- (1) 染色加工概論 (9.00~12.00) …………… 元カネボウ(株), 改森技術士事務所代表 改森 道信  
染色加工に携わる方のみならず, 企画や販売, クリーニング関係の方々などより広い方々を対象に, 繊維素材に色をつける方法, 実用衣料に適した性能をもたせる染色加工の基礎をできるだけ平易に説明します。なお, 衣料関係に用いられるのは綿やポリエステルが中心なのでこれらを中心に解説します。
- (2) 染料概論 (13.00~15.00) …………… 元住友化学(株), 日本繊維技術士センター理事 今田 邦彦  
染色される繊維の化学構造や物性に対応して, それぞれの繊維の染色に適した種属の染料が開発され利用されています。ここでは, 各種繊維に適した染料種属とその特徴について解説し, それぞれの繊維と染料の特性に応じた最適染色条件の設定についても説明します。
- (3) 綿・レーヨンの染色加工 (15.00~17.00) …………… 倉敷紡績(株)技術部門技術部製造課 井神 篤  
綿・レーヨンの染色加工の基本である連続生産方式を主体に染色加工技術の現状について基礎的な観点に立ちわかりやすく解説します。また後半では, 現在主流である過酸化水素漂白における基礎的な考え方を理解してもらう目的で安定剤の作用について取り上げわかりやすく解説します。

2 日目【7 月 3 日(金)】

- (4) ウールの染色加工 (9.00~12.00) …………… 元日本毛織(株), 日本羊毛紡績会専務理事 長澤 則夫  
ウールの繊維構造は複雑であり, 染色・仕上加工を行う方法は多様です。このことを理解するにはまずウールの構造を知る必要があります。ここでは時間をかけてウールの繊維構造を説明し, その上で染色を始めとする付加価値加工の実際について解説します。シルクについても同様に取り上げます。
- (5) 合成繊維の染色加工 (13.00~16.00) …………… 元帝人(株), 日本繊維技術士センター執行役員 嶋田幸二郎  
ポリエステルとともにナイロン, アクリル等合成繊維の染色加工技術および加工方法について基礎的な考え方についてわかりやすく解説します。さらに原糸開発とともにいった付加価値向上の最近の高機能加工について, コーティングやラミネート等を例にとり, サンプルや体験に基づいて解説します。
- (6) 環境技術概論 (16.00~18.00) …………… 元日本染色協会, 日本繊維技術士センター理事 森本 國宏  
染色加工に必要な各種資源, 特にエネルギー, 水, 染薬剤等の使用に伴う環境側面(インパクト)について法規制を中心として, 省エネ, 大気・排水規制, ケミカルハザードへの解決法や改善策などの事例をまじえて解説します。

**定 員** 30 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

**協 賛** 大阪染色協会

**参加費** 会員 25,000 円, 非会員 33,000 円, 学生会員 3,000 円, 学生非会員 6,000 円 (税別)

**申 込** 「テキスタイルカレッジ—染色加工基礎講座」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

## テキスタイルカレッジ

# 糸づくり講座

糸づくりのための実践的な技術応用ならびに創造的技術開発を養うために、紡績に関する体系的な知識を工程に沿ってわかりやすく解説されます。

紡績分野に携わっておられる方々のみならず、織編、染色加工、アパレル等の分野で、糸に関する知識を得たいと思っておられる方々には最適のカレッジです。多数の方々のご参加をお待ちしています。

**日時** 平成 27 年 7 月 24 日(金)10.00~17.10

**会場** 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28 号出口北へ徒歩 5 分)

**内容** (1) 紡績準備 (10.00~11.10)

—紡績準備機の構造と作用, 革新技術, 付設設備について解説します—

…………… 元日本スピンドル製造(株), ダイキン工業(株), 日本繊維機械学会フェロー 中村 信

(2) 練糸とスライバー (11.20~12.30)

—練糸機の構造と作用およびスライバーの構造と物性について解説します—

…………… 岐阜大学名誉教授, 日本繊維機械学会フェロー 岡村 政明

(3) リング精紡と新しい紡績法 (13.20~14.30)

—リング精紡の構造と作用および最近のトピックについて解説します—

…………… (株)豊田自動織機繊維機械事業部技術部紡機技術室紡機技術第 1 G 山本 耕士

(4) 糸の構造と物性 (14.40~15.50)

—糸の構造と物性について詳しく解説します—

…………… 元京都工芸繊維大学, 日本繊維機械学会フェロー 西村 太良

(5) ワインディング (16.00 ~ 17.10)

—ワインディング機の構造と作用, 革新技術, 付設設備等について解説します—

…………… 村田機械(株)

**協賛** 大阪染色協会

**定員** 30 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

**参加費** 会員 15,000 円, 非会員 23,000 円, 学生会員 3,000 円, 学生非会員 5,000 円 (税別)

**申込** 「テキスタイルカレッジ—糸づくり講座」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒 550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail:i-love-tmsj@nifty.com

**テキスタイルカレッジ**

**織り組み編み基礎講座**

布は、用途・目的に応じて、「織る」、「組む」、「編む」などの方法で製造されています。衣料用のみならず、産業用途としても織・組・編の構造物が多く用いられている昨今です。これらの構造物は複合材料にも様々な分野で用いられており、それぞれの構造の特徴を捉えることで、さらにその用途を広げる可能性が秘められています。

織・組・編の専門家を講師としてお迎えし、テキスタイルの製造方法や構造・特徴など基礎的な内容から応用分野にわたって、わかりやすく解説していただきます。布の製造工程に携わっておられる方々のみならず、幅広い分野の方々を対象としています。多数の方々のご参加をお待ちしています。

- 日時** 平成 27 年 9 月 4 日(金) 10.00~17.115
- 会場** 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28 号出口北へ徒歩 5 分)
- 内容**
  - (1) 織物 (10.00~12.00) …… 兵庫県立工業技術センター繊維工業技術支援センター所長 古谷 稔
  - (2) 組物 (13.00~15.00) …… 岐阜大学複合材料研究センター 魚住 忠司
  - (3) 編物 (15.15~17.15)
    - 1) 経編 …… 日本マイヤー(株)営業課課長 三船 宏之
    - 2) 横編 …… 講師未定
    - 3) 丸編 …… (株)福原精機製作所技術部開発課 武内 俊次

- 協賛** 大阪染色協会
- 定員** 30 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)
- 参加費** 会員 15,000 円, 非会員 23,000 円, 学生会員 3,000 円, 学生非会員 5,000 円 (税別)
- 申込** 「テキスタイルカレッジ—織り組み編み基礎講座」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にてお申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。
- 申込先** 日本繊維機械学会  
〒 550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル  
TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail:i-love-tmsj@nifty.com

**平成 27 年度日本繊維機械学会賞「学術賞」募集**

平成 27 年度日本繊維機械学会賞「学術賞」の募集を行いますので、下記の要領により応募して下さい。「学術賞」の贈賞についての受賞資格は、本学会の会員であり、Original Paper を多数発表した新進の研究者を対象とします。「多数」とは、JTE (Journal of Textile Engineering, 本学会論文集) に掲載された Original Paper が「5 編以上」とします。また、「新進の研究者」とは、年齢が平成 27 年 3 月 31 日現在で、満 40 歳未満の者となります。

**申込** 応募される方および贈賞対象者を推薦される方は、下記の書類を添えて、平成 27 年 2 月 20 日(金) 必着にて、下記宛送付して下さい。

次の内容に明記された書類一部 (様式は自由)

- 提出書類**
  - (1) 氏名ならびに生年月日
  - (2) JTE に掲載された論文一覧 (著者名全員, 発行年, 題目, 巻号, 初頁—終頁)
  - (3) 推薦書 (自薦, 他薦にかかわらず 400 字以内)

- 申込先** 日本繊維機械学会「学会賞」準備委員会  
〒 550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル  
TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail:i-love-tmsj@nifty.com

**テキスタイルカレッジ****不織布実用講座**

不織布の概論，短繊維ならびに長繊維不織布の製法，加工法ならびに構造と性質および用途などについて，最新の情報も含めて系統的にやさしく解説します。

シニアの方には知識の整理のため，若手の方は基礎知識の習得を目的としています。不織布についての体系的な知識を得ようとされている方々の多数のご参加をお待ちしています。

**期 日** 平成 27 年 10 月 8 日(木)，9 日(金)

**会 場** 大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町 1-8-4，地下鉄四つ橋線「本町」下車，28 号出口北へ徒歩 5 分）

**内 容**

**1 日目【10 月 8 日(木)】**

- (1) 不織布概論 (10.00~12.00) …………… 不織布研究会委員長，日本繊維機械学会フェロー 矢井田 修  
 (2) 短繊維不織布技術—乾式不織布 (13.00~14.10) …………… 倉敷繊維加工(株)企画開発部 近石 尚樹  
 (3) 短繊維不織布技術—湿式不織布 (14.20~15.30) …………… 講師未定  
 (4) ナノファイバー不織布の作製と実用 (15.40~16.50)  
 …………… ナノファイバー研究会委員長，滋賀県立大学工学部材料科学科 山下 義裕

**2 日目【10 月 9 日(金)】**

- (5) 長繊維不織布技術—スパンボンド (10.00~11.10)  
 …………… 東洋紡(株)スパンボンド事業部長 田中 茂樹  
 (6) 長繊維不織布技術—メルトブロー (11.20~12.30)  
 …………… 高知県立紙産業技術センター不織布・加工課チーフ 鈴木 慎司  
 (7) 不織布の物性測定について (13.20~14.30)  
 …………… 神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授 井上 真理  
 (8) 不織布の用途について (14.40~15.50)  
 …………… クラレクラフレックス(株)開発加工グループグループリーダー 新井田康朗  
 (9) 修了証贈呈式 (16.00~16.10)

**定 員** 40 名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

**協 賛** 大阪染色協会

**参加費** 会員 25,000 円，非会員 33,000 円，学生会員 3,000 円，学生非会員 5,000 円（税別）

**申 込** 「テキスタイルカレッジ—不織布実用講座」と明記し，①氏名，②所属，③連絡先（所在地，電話番号，FAX 番号，E-mail アドレス），④会員種別を記入の上，FAX または E-mail にて下記宛お申し込みください。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒 550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4，大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691，FAX. 06-6443-4694，E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

**テキスタイルカレッジ**

**染色加工応用講座－繊維機能後加工・評価－** .....

テキスタイルカレッジ「染色加工基礎講座」では、染色理論から繊維別での染色加工技術および繊維製品の品質保証に関する基礎について概説しました。「染色加工応用講座」では、基礎講座を踏まえ繊維別染色加工の応用技術だけでなく、高機能素材などの要素技術、さらにはエコ対応・環境関連技術や安全性と法規制など現在の繊維業界が抱えている課題を、繊維業界に長年携わってこられた方々によりわかりやすく解説していただきます。講義内容には、最近の技術の進歩や新たな染色加工技術へと展開についても触れていただいています。染色加工に携わっておられる方々のみならず、アパレル製品関連分野をはじめ環境関連技術分野をも含めた幅広い分野の方々を対象としていますので、多数の方々のご参加をお待ちしています。

**期 日** 平成 27 年 10 月 23 日(金)10.00～18.30

**会 場** 大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町 1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28 号出口北へ徒歩 5 分）

- 内 容**
- (1) 機能加工剤（10.00～12.00）…………… 元日華化学(株)、江守商事(株)営業本部アドバイザー 金崎 英夫  
最近の機能加工剤は機能の追求だけでなく、安全性、環境への影響を配慮して開発がなされています。ここでは近年話題になっている撥水撥油防汚加工剤、難燃剤、衛生加工剤等を中心に業界の動向や加工処方に関して解説します。
  - (2) 機能加工「ウール」（13.00～14.00）…………… 元日本毛織(株)、日本羊毛紡績会専務理事 長澤 則夫  
ウールは元々多くの機能を併せ持っています。例えばはっ水性、難燃性、形態安定性、消臭性、セツト性などが挙げられます。しかしその性質を個々に評価すると、いずれもが機能性を訴えるには力不足なので、加工により補強しています。この点をわきまえて、加工の考え方とその事例について解説します。
  - (3) 機能加工「合繊」（14.10～15.10）…………… 岐セン(株)常務取締役営業部門長 後藤 勝則  
合成繊維の高性能化、高機能化のために、様々な高付加価値加工や機能性付与技術の開発が盛んに行われています。これらの開発に関して、機能発現のための考え方、加工手法、加工複合化と応用展開について解説します。また、最近の用途開発やその実際についても紹介します。
  - (4) 機能加工「綿」（15.20～16.20）…………… 倉敷紡績(株)繊維事業部技術部門技術部開発課課長 勝圓 進  
天然繊維である綿の人類とのかかわりは歴史的に古く、適度な吸水、吸湿性や風合いの柔らかさなどの特長を生かして、今なお代表的な繊維として様々な分野で使用されています。その一方で、機能性付与についての研究開発も盛んに行われていますので、これらの動向について紹介します。
  - (5) 評価（16.30～18.30）…………… (一社) 繊維評価技術協議会参事、日本繊維機械学会フェロー 越智 清一  
我が国が得意とする各種機能性繊維の分類例、機能性試験方法の JIS、ISO 標準化提案状況を紹介したあと「清潔」「安全・安心」「快適性」および「イージーケア性」カテゴリー別の代表的な機能性について、その付与メカニズムと評価方法について解説します。

**定 員** 30 名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

**協 賛** 大阪染色協会

**参加費** 会員 15,000 円、非会員 23,000 円、学生会員 3,000 円、学生非会員 5,000 円（税別）

**申 込** 「テキスタイルカレッジー染色加工応用講座」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先（所在地、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス）、④会員種別を記入の上、FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒 550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4、大阪科学技術センタービル  
TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

## 講演会 環境低負荷染色加工プロセス

多量の水とエネルギーを消費するこれまでの染色加工技術に代わり、「環境低負荷」をキーワードとした今後期待される染色加工プロセスについて、概論から最新の企業技術まで6名の講師の方にお話しいただきます。関連の研究者、技術者各位の奮ってのご参加をお待ちしています。

**日時** 平成27年3月13日(金) 10.00~16.50

**会場** 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

### 内容

- (1) 概論 (10.00~10.50)  
 ..... 京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科先端ファイプロ科学部門准教授 奥林 里子
- (2) 地球に優しいECOプリント「ペーパー捺染法」の開発と工業化 (11.00~11.50)  
 ..... (株)SMI 技術顧問, 京都府中小企業特別技術指導員 山田 英二
- (3) 吸尽染色機の現状と超臨界染色機開発への取り組み (13.00~13.50) ..... (株)日阪製作所
- (4) エレクトロスプレー法を用いた染色・抗菌加工技術 (14.00~14.50)  
 ..... 産業技術総合研究所環境管理技術研究部門環境分子科学研究グループ研究グループ長 脇坂 昭弘
- (5) セルロース系繊維におけるデジタルプリント加工 (15.00~15.50)  
 ..... 東海染工(株)取締役開発技術部部长 鷺 裕一
- (6) ECO対応染色加工装置のトピックス (16.00~16.50)  
 ..... 元日本染色協会, 日本繊維技術士センター理事 森本 國宏

**協賛** 大阪染色協会

**定員** 40名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

**参加費** 会員15,000円, 非会員25,000円, 学生会員2,000円, 学生非会員5,000円 (税別)

**申込** 「講演会—環境低負荷染色加工プロセス」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会HPより参加申込書のダウンロードができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

## 共催行事 (第2回) 小中学生向けテキスタイルセミナー ステナイデア・ファイバーフェスタ2015

**日時** 平成27年3月22日(日) 10.00~

**会場** 国崎クリーンセンターゆめほたる (兵庫県川西市国崎字小路13, 阪急能勢電鉄「山下」より無料シャトルバスを運行)

**内容** 繊維の不思議をマジックで見せる大好評のサイエンスショーの他に, ギャラリーにて入江泰吉写真展「日本の原風景」を併催。

記念講演会「北撰の原風」と題して次の記念講演会を開催。

- (1) エドヒガン群生林の価値と保全 ..... 兵庫県森林動物研究センター 石田 弘明
- (2) 里山の衣文化—繊維が語る歴史と風土 ..... 京都工芸繊維大学 前川善一郎
- (3) 万葉集に描かれた北撰 ..... 能勢電鉄 服部 保
- (4) 万葉コンサート ..... 高岡市万葉歴史館 坂本 信幸

**参加費** 無料

## 第 68 回年次大会研究発表募集

日本繊維機械学会は昭和 23 年に創立以来、「繊維ならびに繊維機械に関する学術技術の進歩発展を図り、かつこれに関する工業の発展に資すること」を目的として諸活動を展開してまいりました。

お蔭さまで、年次大会も第 68 回目を迎えます。本学会の年次大会の特色は、繊維機械を含む繊維・繊維製品がかかわる幅広い領域を網羅していること、製品紹介セッションにおける会員企業を中心とした活発な論議がなされていることにあります。今回も会員の皆様にとって有意義なものとなるよう、幅広い分野からの発表を募集します。

今回の年次大会では、特別講演として企業の商品開発の戦略としての技術の価値、モノづくりにかかわる講演も予定しています。「Made in Japan」の製品に求められている付加価値を付与するための技術と経営について、皆様と一緒に考える場になればと考えています。

喜成新会長は就任の挨拶で、繊維や繊維工学の高等教育機関が減少した我が国における技術者教育の必要性を述べるとともに、それを果たすために、本学会は人の交流を広げ、人を育てる場であると明言しています。年次大会は年に一度、全国の会員が一堂に介して、研究発表会、特別講演会、懇親会に参加し、学術的・技術的交流を深め、情報交換、意見交換をする最も良い機会と考えます。

日本経済も少しずつではありますが、明るい兆しが見えてまいりましたし、2020 年の東京オリンピックでは繊維にかかわる様々な開発が期待される所です。このような背景も踏まえながら、皆様とともにさらに広い分野を巻き込んだ繊維業界の発展について語り合う場としたいと思います。また、35 歳以下の若手発表者を対象とした日本繊維機械学会賞「学術奨励賞」、 「ベストポスター発表賞」の審査もこの年次大会中に行われます。ベテランの研究者から、経験の少ない若手の方々まで、多くのみなさまにご発表いただきますことをお待ちしています。

**期 日** 平成 27 年 6 月 5 日(金)、6 日(土)

**会 場** 大阪科学技術センター (大阪市西区鞆本町 1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28 号出口北へ徒歩 5 分)  
[ ] 内はオーガナイザー

### 1. 研究発表セッション

#### (a) テキスタイルの科学と工学

[金井 博幸 (信州大学), 潮田ひとみ (兵庫教育大学), 杉村 桃子 (新潟大学), 山本 貴則 (大阪府立産業技術総合研究所)]

キーワード: 繊維製品, アパレル素材, 縫製技術, 性能評価, 風合い, 着心地, 感性, 感覚計測, 試験方法, テクスタイル, 不織布, 生活資材, メディカル資材

#### (b) 繊維機械の科学と工学

[喜成 年泰 (金沢大学), 太田 幸一 (岐阜市立女子短期大学), 藤田 浩行 (兵庫県立工業技術センター)]

キーワード: 繊維機械の設計・分析・評価・試験・制御技術, 繊維機械の基礎研究, 流れの科学, 紡績技術, 化合繊維機械, 織機, 編機, 準備機械, 織編技術, 各種繊維関連機器

#### (c) ナノファイバー

[山下 義裕 (滋賀県立大学), 金 翼 水 (信州大学), 中根 幸治 (福井大学), 向井 康人 (名古屋大学)]

キーワード: フィルター, ナノテクノロジー, エレクトロスピニング, メルトブローン, 生体材料

#### (d) スマートテキスタイル

[森本 一成 (京都工芸繊維大学), 高橋 秀也 (大阪市立大学), 藤岡 潤 (石川工業高等専門学校)]

キーワード: 導繊維, スマート材料, 環境, 実装, 情報

#### (e) 環境対応技術

[木村 照夫 (京都工芸繊維大学), 小田 涼太 (三晶), 豊田 宏 (太陽工業)]

キーワード: リデュース, リユース, リサイクル, 省エネ, エコロジー, LCA, 生分解性, 未利用資源, バイオマス, 環境負荷低減, 節電

#### (f) 繊維強化複合材料

[中西 康雅 (三重大学), 植松 英之 (福井大学), 谷口 憲彦 (アシックス), 仲井 朝美 (岐阜大学), 中村 崇人 (藤倉ゴム工業)]

キーワード: FRP, 熱可塑性樹脂複合材料, 金属基複合材料, セラミックス基複合材料, ナノコンポジット, 有機・無機繊維, 強化形態, マトリックス材, 複合効果, 傾斜機能

(g) 染織品・染織文化財

〔岡本 陽子（神戸女子大学）、井上 尚子（椋山女学園大学）、高井 由佳（大阪産業大学）〕

キーワード：天然繊維、染織文化財、きもの、組紐、編物、伝統技法、織技法、染技法、衣文化、民族衣装、保存、修復、復元、文様、色彩、デザイン、データベース、文化財

(h) 被服心理・ファッション

〔徳山 孝子（神戸松蔭女子学院大学）〕

キーワード：アパレル、色彩、デザイン、消費者、ビジネス、ジェンダー、顧客満足、ブランド、流行、購買行動、ユニバーサルファッション

(i) 染色・機能加工

〔安永 秀計（京都工芸繊維大学）、奥林 里子（京都工芸繊維大学）、上甲 恭平（椋山女学園大学）〕

キーワード：染料/顔料/色素、染色・加工処理剤、新規材料合成、染色・機能加工、デジタル染色、超臨界染色加工、エコ染色加工、ドライプロセス（電子線/紫外線/プラズマ）、堅ろう度向上、廃液処理、環境/持続社会、バイオベースマテリアル、食品・農芸分野、ヒューマンオリエンテッド

(j) バーチャルテキスタイル

〔石丸 園子（東洋紡）、中西 康雅（三重大学）、西脇 剛史（アシックス）、横山 敦士（京都工芸繊維大学）、若松 栄史（大阪大学）〕

キーワード：繊維製品、バーチャル技術、数値解析、CAE、CAD

2. 製品紹介セッション

〔武内 俊次（福原精機製作所）、田先 慶多（日本毛織）、前川 明弘（東レ）、松崎 健（ミズノ）〕

繊維全般にわたって新旧にかかわらず製品およびプロトタイプを紹介するセッションです。

その内容にPR 色があっても差し支えありません。この点が、このセッションの大きな特徴です。

広い範囲から製品、技術の進展に関連する発表を募集します。口頭発表とポスター発表（ポスターセッション）の製品紹介コーナーの両方に同じ発表内容を応募することができます（ダブルエントリーでも料金は発表1件分です）。

3. ポスターセッション

〔保田 和則（愛媛大学）、勝圓 進（倉敷紡績）〕

ポスターセッションは、発表者と意見交換できる場です。

このセッションには、(1) 学術研究発表コーナー、(2) 製品紹介コーナー（製品展示・実演も可能）があります。同じ講演題目による口頭発表とのダブルエントリーもできます。

**学術奨励賞について**

すべての研究発表セッションを対象に（製品紹介セッション、ポスターセッションは該当しません）、平成27年3月31日の時点で35歳以下の若手発表者に限って優秀な口頭発表を行った登壇者（事前申請要）には日本繊維機械学会賞「学術奨励賞」が授与されます。審査委員により、提出された原稿に基づく第一審査、第一審査を通過された場合、当日の口頭発表での第二審査を行います。ベストポスター発表賞とのダブルエントリーはできませんのでご注意ください。

**ベストポスター発表賞**

ポスターセッションの学術研究発表コーナーを対象に（製品紹介コーナーは該当しません）、平成27年3月31日の時点で35歳以下の若手発表者に限って優秀なポスター発表を行った登壇者（事前申請要）には日本繊維機械学会賞「ベストポスター発表賞」が授与されます。同じ講演題目による口頭発表とのダブルエントリーも可能です。ただし、学術奨励賞とのダブルエントリーはできません。

**発表申込方法**

申込はメールで受け付けます。下記の要領でメールに必要事項をご記入の上、次のアドレスまでお送り下さい。

tmsj@rose.plala.or.jp

受付メールを自動的に分類する都合上、メールの件名は特に正確にご記入下さい。

学会 HP (<http://tmsj.or.jp/>) の年次大会頁にも同様の案内があります。

**メールの件名の書き方**

メールの件名は以下から選び、そのままコピー&ペーストして件名欄に記載して下さい。  
これら以外の文字は件名欄に書かないで下さい。

- テキストスタイルの科学と工学
- 繊維機械の科学と工学
- ナノファイバー
- スマートテキストスタイル
- 環境対応技術
- 繊維強化複合材料
- 染織品・染織文化財
- 被服心理・ファッション
- 染色・機能加工
- バーチャルテキストスタイル
- 製品紹介セッション
- ポスターセッション

**メールの本文の書き方** メール本文には次の事項をお書き下さい。

- (1) 申込者氏名, 所属, 連絡先住所, 電話, FAX
- (2) ご希望のセッション (ポスターセッションの場合は, 学術研究発表コーナーまたは製品紹介コーナーの  
区別)
- (3) 発表題目, 発表者名 (連名者) の氏名ならびに所属 (登壇者に○)
- (4) 研究発表概要 (100 文字以内)
- (5) 学術奨励賞応募の有無, ベストポスター発表賞応募の有無, 賞に応募する場合は登壇者の年齢  
(平成 27 年 3 月 31 日時点)
- (6) 関係書類 (参加証等) の配送先 (氏名, 所属, 連絡先), (1) と同じ場合には記載は不要です。
- (7) その他の連絡事項

**発表申込締切** 平成 27 年 2 月 20 日 (金) 17 時必着

**その他**

- (1) 講演 1 件につき, 講演時間 20 分 (質疑応答 4 分, 交代 1 分を含む) を予定しています。
- (2) 口頭発表とポスター発表の両方にお申し込み (ダブルエントリー) の場合は, 件名のみを変更して同じ  
本文内容で別々のメールでお送り下さい。このとき, メール本文の【その他の連絡事項】に重複申し込  
みしている旨をご記載下さい。
- (3) ポスターボードの大きさ
  - ①学術研究発表コーナー: たて 1170 mm, よこ 870 mm.
  - ②製品紹介コーナー: たて 841 mm, よこ 594 mm.
- (4) 発表者は自動的に参加登録されます。あらかじめご了承ください。

**原稿提出締切** 平成 27 年 4 月 13 日 (月) 17 時必着

- ・原稿は, 学会 HP の年次大会頁に掲載の原稿作成要項をご参照頂き, 書式にしたがって A4 判 2 枚にまとめて下  
さい。
- ・書式から大きくはずれた原稿は受付できません。
- ・参加登録費: 会員・発表者 8,000 円, 非会員 13,000 円, 学生会員 3,000 円, 学生非会員 5,000 円  
(事前登録日以降の登録 (当日を含む) は各々 2,000 円追加)  
発表者は自動的に参加登録されます。

**問い合わせ先**

日本繊維機械学会 (第 68 回) 年次大会実行委員会  
〒 550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル  
TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

## 平成 27 年度日本繊維機械学会フェロー推薦のお願い

日本繊維機械学会では平成 19 年の創立 60 周年を契機に「日本繊維機械学会フェロー制度」が設置されました。フェロー制度は欧米では早くから確立されており、フェローとなる会員は、学会を代表するにふさわしい研究者、技術者として認定され、その自覚を持って社会的に活躍されています。

本学会では繊維ならびに繊維機械に関する学術技術の進歩発展に顕著な貢献をなされた正会員に、「日本繊維機械学会フェロー」の称号を授与し、会員の地位向上ならびに国際活動を円滑にし、併せて、本学会の一層の活性化を図ることを目的として、この制度を設けました。

下記の「日本繊維機械学会フェロー規定」ならびに「日本繊維機械学会フェロー内規」をご参照の上、自薦他薦を問いませんので、平成 27 年 2 月 27 日(金)までにご適任の方をご推薦頂きますようお願い申し上げます。

ご推薦頂きます場合は「フェロー推薦書」と明記し、①候補者氏名、②所属、③肩書、④連絡先、⑤推薦者氏名（自薦の場合は不要）を記入の上、FAX. 06-6443-4694 または E-mail : i-love-tmsj@nifty.com 宛お送り下さい。

## 日本繊維機械学会フェロー規定

### 目 的

第 1 条 繊維ならびに繊維機械に関する学術技術の進歩発展に顕著な貢献をなされた会員に、日本繊維機械学会フェロー（以下フェローと称す）の称号を与え、会員の地位向上ならびに国際活動をより円滑にし、併せて、本学会の一層の活性化を図ることを目的とする。

### フェロー候補資格

第 2 条 フェローの称号を受ける資格は、原則として次のいずれかに該当するものとする。

- (1) 正会員歴 10 年以上で、繊維ならびに繊維機械に関する学術技術の分野で顕著な貢献を成し、現在も活動中の会員。
- (2) 正会員歴 15 年以上で本学会の発展に顕著な貢献を成し、現在も活動中の会員。
- (3) 維持会員ならびに賛助会員の各社あるいは各団体に通算 20 年以上在籍し、本学会の発展に顕著な貢献を成し、現在も活動中の会員。
- (4) 会長が認めた場合は上記以外でもフェロー称号を受ける資格者として認める。

### 推薦方法

第 3 条 フェローの称号は推薦により授与するものとし、推薦の方法は原則として次のいずれかによるものとする。

- (1) 自薦
- (2) 本学会の理事ならびに監事、各種研究会および委員会の委員長または支部長からの推薦のあった会員

### 推薦の時期

第 4 条 推薦者は所定の期日までに推薦書より選考委員会に申し出るものとする。

### 選考方法

第 5 条 フェロー候補者を選考するためにフェロー選考委員会を設ける。

### 認 定

第 6 条 フェロー選考委員会の選考結果に基づき、理事会の議決により認定し、日本繊維機械学会フェローの称号を授与する。フェロー認定書は、フェロー認定式において贈呈する。

### 任 務

第 7 条 フェローの称号を得た会員は、繊維ならびに繊維機械に関する学術技術の専門家として、傑出した研究者・技術者たることを自覚し、本学会の指導的会員として学会諸活動への積極的かつ能動的な参画を通じて本学会の目的達成のために率先して協力する。

### 登録費

第 8 条 フェローの称号を得た会員は、年会費とは別に定めた登録費を支払うものとする。

### フェローの返上

第 9 条 フェローとしての任務が不可能となった場合は、本人の申し出によりフェローの称号を返上することができる。

**附 則**

1. 本規定の改廃は理事会の議決による。
2. 本規定は平成 20 年 3 月 15 日より実施する。
3. 本規定は平成 27 年 1 月 24 日より実施する。

## 日本繊維機械学会フェロー内規

**1. 推薦基準**

(1) 候補者は、学術的・技術的業績に優れている者または学会活動に顕著な貢献を成した者とする。

**2. フェロー選考委員会**

(1) フェロー選考委員会は次の 5 名で構成する。選考委員については理事会の承認を得るものとする。

- ①委員長 1 名 (理事)
- ②副委員長 1 名 (理事)
- ③委員 3 名 (委員長指名による会員)

(2) あらかじめ提出された推薦書をもとに選考委員会において議決し、その結果を理事会に報告する。選考委員会における審査は全員の出席を原則とするが、止むを得ない事情が認められた場合は、書面による審査意見の提出によりこれに代えることができる。

(3) 選考の経過ならびに内容については公表しない。

**3. 登録費**

フェローの称号を得た会員は、本学会活動の活性化のために年会費とは別に、年会費 5 年分の登録費を登録年度に 1 回のみ支払う。

**附 則**

1. 本内規の改廃は理事会の決議による。
2. 本内規は平成 20 年 3 月 15 日より実施する。
3. 本内規は平成 27 年 1 月 24 日より実施する。

### 第 68 回 年次大会 実行委員会

委員長 井上 真理

副委員長 勝圓 進, 田上 秀一, 山本 貴則

委員 井上 尚子, 石丸 園子, 植松 英之, 潮田ひとみ, 小田 涼太, 太田 幸一, 岡本 陽子,  
 奥林 里子, 金井 博幸, 木村 照夫, 喜成 年泰, 金 翼 水, 上甲 恭平, 杉村 桃子,  
 田先 慶多, 高井 由佳, 高橋 秀也, 武内 俊次, 谷口 憲彦, 徳山 孝子, 豊田 宏,  
 中西 康雅, 中根 幸治, 中村 崇人, 仲井 朝美, 藤岡 潤, 藤田 浩行, 前川 明弘,  
 松崎 健, 向井 康人, 森本 一成, 安永 秀計, 保田 和則, 山下 義裕, 與倉 弘子,  
 横山 敦士, 若松 栄史

アドバイザー 鋤柄佐千子, 西脇 剛史, 松本 龍守

## 東海支部 繊維講演会

**日時** 平成 27 年 3 月 5 日 (木) 13.30~15.30

**会場** 岐阜毛織会館 3 階大会議室 (岐阜県羽島市竹鼻町蜂尻 448)

**内容** トレンドセミナー 2015-16 年 秋冬素材傾向の総括 & 2016 年春夏素材傾向

..... OFFICE KURUMA 車 純子  
 カラー情報とシーズンの売れ筋情報などを踏まえて、素材ファッション業界を取り巻く様々な関連情報を織り混ぜながら、幅広くわかりやすく状況分析を行います。レディース&メンズを含め素材企画のヒントを総合的に分析、ポイントを探ります。

**主催** 岐阜県繊維デザイン協会

**共催** 岐阜県産業技術センター、一宮地場産業ファッションデザインセンター、尾州テキスタイルデザイナー協会、日本毛織物等工業組合連合会

**参加費** 無料

**申込締切** 2 月 27 日 (金)

**申込先・問い合わせ先** 岐阜県繊維デザイン協会事務局 (岐阜毛工) 山田

TEL. 058-391-8511, FAX. 058-391-8512, E-mail:gikekou@estate.ocn.ne.jp

岐阜県産業技術センター繊維部 山内

TEL. 058-388-3151, FAX. 058-388-3155, E-mail:yamanouchi-hisami@pref.gifu.lg.jp

## FMC 3 月度セミナー

FMC (ファッション素材センター) の 3 月度セミナーは、下記により開催されます。非会員でもビジターとして参加できます。関心のある方はお申し込み下さい。

詳しくは FMC のホームページ ([http://www.geocities.jp/fmc\\_webpage/](http://www.geocities.jp/fmc_webpage/)) をご参照下さい。

**日時** 平成 27 年 3 月 6 日 (金) 18.15~20.00

**会場** 大阪産業創造館 5F 会議室 AB (大阪市中央区本町 1-4-5)

**内容** 最近のクリーニング事情

1. クリーニング支出減による売上減：低価格衣料品の増加による使い捨て、家庭洗濯機での処理増、仕舞い洗い減。
2. 高齢化による廃業の増加：零細業者では売上が悪く、後継者を養成できない。継承がうまく行かず、後継者が異業種へ転出。
3. 繊維商品の変化によるトラブル増：新合繊からの色流れ、ポリウレタン樹脂の劣化、ナイロン製品に用いられる分散染料の NOx ガス変色、皮革使い製品からの移染、風合い変化、シミの浮き出し、色調変化。
4. 新たな取り組み：ネットやマスコミ (TV) を利用した集荷、靴、カバンクリーニング、その他、皮革製品の自家処理、リフォーム、シミ抜き技術の研鑽。

**講師** 大阪府クリーニング研究所 所長 桑野富夫

**参加費** ビジター会員 2,000 円。当日受付にてご納入下さい [会員は年 11 回のセミナー (10 月は見学会) に無料で参加できます。年会費 12,000 円でどなたでも会員になれます]。

**申込** 「FMC 3 月度セミナー」と明記し、①氏名、②住所、③電話または FAX 番号をご記入の上、2 月 27 日 (金) までに E-mail または FAX にてお申し込み下さい

**申込先** 大阪樟蔭女子大学 被服学科内 FMC 事務局

E-mail : fmc.office.mail@gmail.com, FAX : 06-6723-8227

## 2015年 TES 試験の実施計画

繊維製品品質管理士 (Textiles Evaluation Specialist = TES) は、昭和 56 年度に通商産業省の告示 (平成 9 年 12 月 18 日廃止) に基づいて生まれたもので、消費者に供給される繊維製品の品質・性能の向上を図ったり、繊維製品の品質について消費者からクレームが出ないように、それらの製品の製造や販売を行う企業のなかで活躍するスペシャリストです。その狙いは企業活動の合理化、消費者利益の保護、企業と消費者の信頼関係の改善にあります。

**試験日** 平成 27 年 7 月 19 日 (日)

**日程** 4 月 1 日 要項発表  
5 月 10 日～20 日 出願の受付期間  
7 月 19 日 試験日  
9 月中旬 試験結果発表  
11 月 1 日 登録日

**試験会場** 東京試験場 文化学園大学  
名古屋試験場 相山女学園大学  
関西試験場 京都女子大学  
福井試験場 福井大学 文京キャンパス  
倉敷試験場 倉敷ファッションセンター  
福岡試験場 福岡商工会議所

**受験資格** 学歴・年齢を問わず誰でも受けることができます。

**その他** 詳細は一般社団法人日本衣料管理協会の HP をご参照下さい。

## JTCC TES 受験講習会

TES 受験講習会を、大阪、名古屋、東京、福岡にて開催します。

**大阪会場** 平成 27 年 4 月 4 日～6 月 13 日 (土曜日 7 回) 大阪産業創造館  
**名古屋会場** 平成 27 年 4 月 4 日～6 月 6 日 (土曜日 7 回) 名古屋都市センター  
**東京会場** 平成 27 年 5 月 9 日～6 月 27 日 (土曜日 7 回) タワーホール船堀・研修室ほか  
**福岡会場** 平成 27 年 4 月 11 日～6 月 20 日 (土曜日 7 回) JR 博多シティ会議室

**その他** 1) TES 本試験の対象となる全領域について、各分野の専門技術士が担当して講義を行います。難関とされる事例解析と論文の指導を特に充実させるべくカリキュラムを編成しています。  
2) 全講義が終了した後に、本試験と同じ要領で模擬試験を行い、解説と添削指導を行います。  
3) コース別に受講料を設定しています。  
4) 講習会に使用する JTCC テキストは講習会第 1 日目にお渡しします。日本衣料管理協会発行の教本は必要に応じて各自で購入し準備して下さい。詳細は JTCC ホームページをご参照下さい。

## JTCC 技術士二次試験受験講習会

平成 25 年度から第二次試験の受験制度が変更され、対応させたカリキュラムによって受験指導をします。繊維を専門とする全国で唯一の講習会です。一流企業および国公立の試験研究機関で活躍された技術士が指導員となり、その深い経験と豊富な専門知識を活かして指導します。

**名古屋会場** 平成 27 年 3 月 28 日～6 月 27 日 (土曜日 5 回) : JTCC 東海支部榑木町事務所  
**東京会場** 平成 27 年 4 月 4 日～5 月 30 日 (土曜日 5 回) : JTCC 関東支部事務所  
**大阪会場** 平成 27 年 4 月 4 日～6 月 27 日 (土曜日 5 回) : 大阪市立市民交流センターひがしよどがわ  
**申込み** JTCC ホームページ (<http://jtcc.c.ooco.jp/>) をご参照下さい。  
**その他** 技術士第二次試験の受験資格は日本技術士会ホームページを参照下さい。